

タイヤ事業

Tire Business

- 「ダンロップ」「ファルケン」「グッドイヤー」をメインブランドとするタイヤを製造・販売しています。
- グッドイヤー社とは1999年に世界的アライアンス契約を結んでおり、欧州・北米での製造・販売および日本での販売の合弁会社を設立するとともに、タイヤ技術の交流、原材料等の共同購買を実施しています。

No.1

ダンロップの「低燃費タイヤ*」が
3年連続売上第1位

(注) (株)日本能率協会総合研究所調べによる全
国カー用品量販店上位2社での販売本数

*一般社団法人日本自動車タイヤ協会(JATMA)
が定めた、転がり抵抗性能とウエットグリップ
性能の基準を満たすタイヤ

100%

「100%石油外天然資源タイヤ」を
2013年に発売予定



100%石油外天然資源タイヤ
プロトタイプ



エナセーブ

「エナセーブ」は、ダンロップ
の環境対応タイヤのブランド
です。燃料消費を削減する
「エナジーセーブ」と自然環
境保護を實踐していく「ネイ
チャーセーブ」を組み合わせ
て名付けました。

エナセーブPREMIUM



(注)一部サイズは「AA-C」

2012年12月期の業績

当期のタイヤ事業の売上高は、前期比4.8%増の6,193億円、営業利益は同29.2%増の630億90百万円となりました。

海外市販用タイヤの販売が落ち込みましたが、国内新車用・市販用および海外新車で販売を伸ばし、増収となりました。

利益面では、天然ゴムの価格が比較的安定して推移したことや、2011年までに実施した販売価格の改定が寄与し、大幅な増益を達成しました。

国内市販用タイヤ

ダンロップブランドでは、新商品の「エナセーブ PREMIUM」に代表される低燃費タイヤで販売本数が3年連続No.1となったほか、スタッドレスタイヤの新商品「WINTER MAXX」も好調に販売を伸ばすなど、拡販と販売構成の改善に努めました。グッドイヤーブランドでは、高付加価値タイヤ「EAGLE LS EXE (イーグル エルエス エグゼ)」を発売するなど拡販を進めました。これらの結果、国内市販用タイヤの売上高は前期を上回りました。

国内新車用タイヤ

自動車生産台数が前期を大幅に上回り、低燃費タイヤをはじめとする高付加価値商品の拡販を進めたことにより、売上高は前期を上回りました。

海外市販用タイヤ

生産拠点を有する中国、インドネシア、タイでは、市場のニーズに合わせた商品を展開して販売を伸ばしましたが、世界的な景気減速の影響を受けて多くの地域で需要が減少したことにより、売上高は前期を下回りました。

海外新車用タイヤ

新興諸国を中心とした海外での自動車生産の拡大に対応して販売数量を伸ばしたことにより、売上高は前期を上回りました。

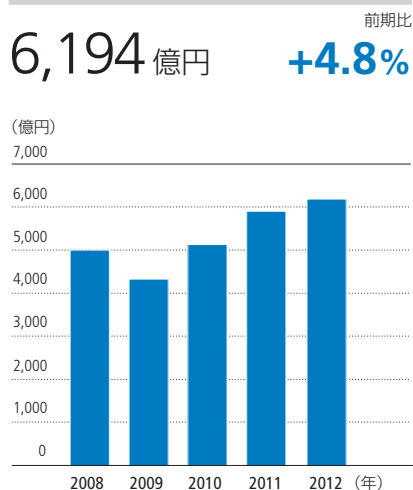
2013年12月期の見通し

国内新車用・国内市販用タイヤの販売本数はエコカー補助金の終了の影響により減少を見込んでいますが、海外市販用タイヤは回復を見込んでいます。

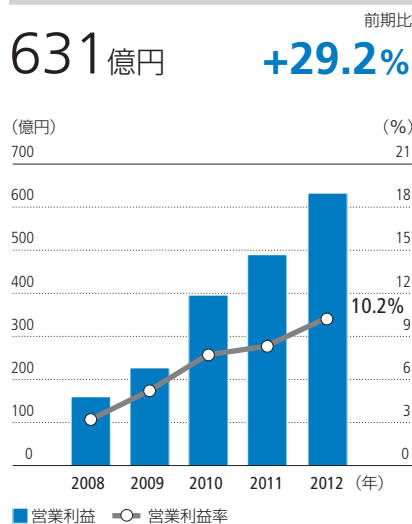
国内市場では、低燃費タイヤの新商品を順次投入してまいります。乗用車用タイヤでは、低燃費性能を付加したプレミアムコンフォートタイヤ「VEURO VE303 (ビューロ プレイサンマルサン)」を発売しました。海外市場では、新興国を中心に拡販を進めます。

開発面では「100%石油外天然資源タイヤ」の発売を予定しており、生産面ではブラジル工場が稼働を開始するほか、トルコでの工場建設に着手します。

売上高



営業利益および営業利益率



タイヤ販売本数および前期比率

	2011	2012
国内新車	-12%	+15%
海外新車	+8%	+9%
国内市販	+9%	+3%
海外市販	+7%	-4%
合計	+4%	+2%
合計本数(万本)	9,488	9,648